

PRESS RELEASE



尚綱学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる

リリース日：2023年1月16日

尚綱学院大学地域教育・研究センター主催 「塩竈市の観光を盛り上げる」開催のお知らせ

報道関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より本学院の教育へご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

本学の地域教育・研究センターでは、2023年2月5日にイベントを開催することとなりました。
本イベントでは、今年度塩竈市をフィールドに地域の観光を学んだ本学の学生が、それぞれの
研究したテーマについて、発表を行います。また、イベントの初めには、塩竈市の観光について、
力を注いでいらっしゃる 株式会社佐浦 富谷 圭輔氏をお招きし、塩竈市の観光について、ご講演
いただきます。

なお、本イベントは、塩竈市様のご協力をいただき、塩竈市杉村惇美術館の大講堂を会場に実施
いたします。

どなたでもお楽しみいただけるプログラムとなっておりますので、広く周知をし、多くの方
にご参加いただければと存じます。

ご多忙の折恐縮ですが、趣旨をご理解いただき、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

■「塩釜の観光を盛り上げる」

日時：2023年2月5日（日）13：30～16：00

講演：富谷 圭輔 氏（株式会社佐浦 マーケティング本部 企画部長）

発題：田中 重好（尚綱学院大学 地域教育・研究センター長）

発表：尚綱学院大学学生 約30名（5グループに分かれて発表）

*プログラムの最後に、意見交換会を開催します。

会場：塩竈市杉村惇美術館 大講堂

参加費：無料（要申込）

イベントの詳細は、尚綱学院大学ホームページよりご覧下さい。

<https://www.shokei.jp/picup/detail.php?p=400>

※取材をご希望の場合は、事前連絡が必要となります。

詳細は教育研究支援課までお問い合わせください。

<問い合わせ先>

尚綱学院大学 教育研究支援課

担当：里見 こずえ

電話：022-381-3503

メール：ksien@shokei.ac.jp

市の職員・大学生・地域の方みんなで塩竈の未来を考えませんか？
みんなで塩竈市を盛り上げよう！！

塩竈市の観光 を盛り上げる

塩竈と聞いて、何が思いつくでしょうか？お寿司やラーメン、海産物は外せないですね。最近では、「みなと塩竈海保カレー」にも力を入れています。食・街歩き・歴史・他地域との連携から塩竈の今の観光、そしてこれからの観光をみんなで考えます。いろんなアイデアで塩竈市を盛り上げましょう！たくさんの方のご参加をお待ちしております。

会場

塩竈市杉村惇
美術館 大講堂

入場無料

どなたでも
参加OK

コロナウィルス
感染防止対策に
ご協力ください

小・中・高・大学生
の参加大歓迎！

2023.2.5.Sun
13:30～16:00(受付13:15)



【プログラム】

- 開会挨拶
- 講演「私が観てきた20年の軌跡と今、感じているコト
ーダイスキな街への恋文ー」
- 発題「地域でポケモンを発見し、それを物語に組みなおす」
- 尚絅学院大生による発表
(食・街歩き・歴史・他地域との連携)
- 意見交換
- 田中 重好氏 挨拶(地域教育・研究センター長)

講演

「私が観てきた20年の軌跡と
今、感じているコト
ーダイスキな街への恋文ー」

株式会社佐浦
マーケティング本部
企画部長 富谷 圭輔氏



■申し込み方法

本学ホームページの申し込みページ又は電話にてお申し込みいただけます。



<https://ssl.form-mailer.jp/fms/68d4cdaf768960>



022-381-3503

尚綱学院大学は2021年12月に塩竈市教育委員会と包括連携協定を締結したことを機に、学校教育・学術の進行及び地域社会の発展と人材の育成を目的として塩竈市とさまざまな形で連携を始めております。

連携事業の一環として、授業では本年度より前期「地域観光論」において塩竈市について学び、後期「観光まちづくり演習」においては、塩竈市の観光や産業について調査研究をしてみました。塩竈市の地域と観光について、1年間勉強してきた学生がその成果を発表し、市民の皆様と意見を交わし、これからの塩竈市の在り方についてみなさんと考えたいと思います。

■講演者・発表者プロフィール

■氏名
富谷 圭輔（とみや けいすけ）

■所属
浦霞醸造元 株式会社佐浦
マーケティング本部
企画部長



■経歴

神奈川県生まれ、岡山県で幼少期を過ごし、中学生以降は宮城県で暮らす。22歳の時に電気メーカーに就職。東京本社に勤務し、32歳の時に仙台支店へ転勤となる。35歳、株式会社佐浦へ転職し、現在に至る。

塩竈観光振興ビジョン策定委員やみやぎ観光振興会議仙台圏会議委員などを歴任し、塩竈市物産協会理事を務めている。

■浦霞醸造元 株式会社佐浦

創業は1724年(享保9年)にさかのぼり、300年近い歴史をもつ酒屋。蔵元として、「浦霞」を製造している。

■氏名
田中 重好（たなか しげよし）

■所属
尚綱学院大学
社会部門 特任教授
人文社会学群長
地域教育・研究センター長



■略歴

1974年慶應義塾大学法学部政治学科卒、82年同大学院法学研究科博士課程単位取得退学。82年弘前大学人文学部講師、85年助教授、93年教授、2001年名古屋大学環境学研究科教授。17年、名誉教授。19年尚綱学院大学教授を経て、20年より現職。

■主な研究

社会学(都市社会学、災害社会学)
コミュニティ、共同性、公共性、災害、生産と構築

尚綱学院大学生5グループによる 塩竈市観光のこれからの考える発表

街歩きの観光

門前町として栄えた塩竈市。当時の様子を知れる建造物も数多く残っています。多くの人々が訪れたい魅力的な街歩きを提案します。



食の観光

塩竈には、美味しい食がたくさんあります。食で塩竈市の観光を盛り上げるには、どうしたらよいかその仕組みを提案します。



歴史の観光

奥州一の門前町として栄えた塩竈市には、歴史的建造物をはじめ、歴史的な神事やお祭りがあります。この魅力をどのように観光に活かしていくか提案します。



仙台の観光客を塩竈に

仙台市を訪れた観光客に塩竈市にも足を運んでももらえないだろうか？足を運んでもらうにはどうすればよいだろうか。その方法について提案します。



松島の観光客を塩竈に

松島には全国から観光客が大勢いらっやいます。その観光客に、塩竈の松島湾の魅力を紹介し、塩竈に来てもらう方法を提案します。



■地域教育・研究センターとは

産学連携、教育面での連携、地域貢献活動などの窓口として、その活動の拠点となるのが、本センターです。大学と一緒に地域課題を明確にし、その課題を解決し、地域の発展につなげることはできないか、とお考えの方がいらっしゃいましたら、当センターにお問い合わせください。地域の様々な問題を共に考えてみませんか。

新型コロナウイルス
感染症対策について

●会場では、ソーシャルディスタンスを確保して座席を用意する他、消毒を実施します。●参加の際は、手指消毒やマスク着用、咳エチケットなどにご協力をお願いします。●感染状況によっては、オンライン開催になる場合がございます。●発熱や息苦しさなどの症状のある方、2週間以内に海外流行国または国内の感染流行地域（クラスター発生等）へ旅行、出張された方は参加をご遠慮ください。●感染拡大の状況に伴い中止になる場合があります。